

和名	分類	特徴ほか	会える場所								
			ハイム (中野島)	多摩川土手 (中野島周辺)	生田緑地	その他					
クロヒカゲ	タテハチョウ科	黒っぽいジャノメチョウ	x	x	○	全国					
成虫発生時期 (月)											
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
○ 食草		食樹		発生回数/年		越冬形態					
メダケ、クマザサほか (イネ科)				3~4		幼虫					



川崎市 6月5日 (2011年)



川崎市 5月22日 (2011年) 日当たりで開張



川崎市 9月24日 (2011年)
シラカシの葉上で占有行動



川崎市 5月19日 (2019年)

ハイムや多摩川土手にはいませんが、生田緑地のクヌギ、コナラなどの樹液に集まっていたり、日が当たらない道を歩いていると足下から飛び立ったりします。

暗いところを好む陰性な感じがしますが、時間帯によっては日当たりのよいところで、占有行動もとり。羽裏の眼状紋の周囲、中心の青紫色が印象的です。よく似た仲間にヒカゲチョウがいますがクロヒカゲに比べると羽の色調が全体的にやや明るいのと紋の入り方がわずかに違います。



長野県松本市 7月21日（2021年）梓川を背に